

令和4年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館
施設所管課・担当	市民局ダイバーシティ推進室男女共同参画課（電話：06-6208-9156） こども青少年局子育て支援部管理課（電話：06-6208-8112）
条例上の設置目的	男女共同参画社会の実現、子育て支援と男女共同参画を一体的に推進する拠点として、男女が社会の対等な構成員として社会のあらゆる分野における活動に参画し、個人として能力が発揮できるよう多面的な支援を行うことにより、男女共同参画社会の形成に寄与することを目的とする。
業務の概要	複合施設として他の施設との連携のもと、センター施設の管理・運営、男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供、男女共同参画社会の形成に関する講演会・講習会・研修会等の開催、相談事業、男女共同参画社会の形成と子育て支援に関する啓発、子育て支援に関する人材育成のための講習会、研修等の開催、その他市長が必要と認める事業
成果指標	講座受講者数/講座受講者満足度/情報・図書コーナー利用者数
数値目標	1,400人以上/80%以上/2,200人以上
指定管理者名	大阪市男女共同参画推進事業体（北） （代表者）一般財団法人大阪男女いきいき財団 （構成員）グローブシップ株式会社
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	講座受講者数	講座受講者満足度	情報・図書コーナー利用者数
数値目標	1,400人以上	80%以上	2,200人以上
年度実績	1,817人	96.55%	1,862人
達成率	129.8%	120.7%	84.6%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	18,471	14,116	4,355
稼働率	—	—	—

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	119,632,762	119,165,802	△26,238	当初想定と比して、光熱水費の減
	計画	119,659,000	119,659,000		
利用料金収入	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
その他収入 (自主事業収入)	実績	2,194,800	1,055,300	136,800	当初想定と比して、参加者の増
	計画	2,058,000	2,040,000		
合計	実績	121,827,562	120,221,102	110,562	
	計画	121,717,000	121,699,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	63,052,874	58,679,590	5,652,874	当初計画と比して増員による増
	計画	57,400,000	57,400,000		
物件費	実績	62,638,717	60,486,212	379,717	共用部管理費において、当初計画と比して物価高騰による増
	計画	62,259,000	62,259,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	1,745,362	1,660,044	△312,638	新型コロナウイルス感染症の影響による自主講座における実施回数・参加者減による減
	計画	2,058,000	2,040,000		
合計	実績	127,436,953	120,825,846	5,719,953	
	計画	121,717,000	121,699,000		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
講座受講者数	129.8%	S	
講座受講者満足度	120.7%	S	
情報・図書コーナー利用者数	84.6%	C	

(2) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	S	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による定員制限について、継続して柔軟な対応を行った。とりわけ保育室の運営（定員、時間枠など）について臨機応変に対応を行うとともに、夜間枠を新設し、利用促進に努めた。 ・情報・図書コーナーにおいては、前年度の照明設備のLED化に引き続き、書架レイアウトの変更を行った。 ・セミナーや事業などのプレスリリースの発信を積極的に行うなど広報強化に努め、テレビや新聞など多数のメディアに取り上げられた。
事業計画の実施状況	B	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度に引き続いて父親のみを対象としたセミナーを実施するとともに、子どもの成長期（年齢別）に対応した事業を段階的に実施するなど、切れ目のない事業を構築するといった創意工夫が見受けられた。 ・若年者層を対象としたリコチャレ応援セミナーや幅広い年齢層を対象とした女性のための健康講座を実施するなど、継続して利用者層の拡大に努めた。 ・ファミリー・サポート・センター事業の課題である提供会員の増加に向け、提供会員養成講座4クールの実施に加え、各区子ども・子育てプラザにおいて実施する提供会員養成講座の開催支援等についても取り組んだ。
施設の有効利用	B	<ul style="list-style-type: none"> ・同じビルに入居する他の施設との共催事業についても継続して実施した。 ・令和3年度に引き続き、施策に関連する連絡会、研修会等の会場として活用・協力することで、出席者への積極的なPRを実施した。
社会的責任・市の施策との整合性	S	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ、就労体験について、多くの教育機関から実習体験を受け入れを行うとともに、他都市の男女共同参画施設やNPO法人の視察の対応を行った。 ・育児・介護休業法改正（産後パパ育休制度の創設）に伴い、その内容をテーマとしたセミナーを開催するなど、社会情勢に合わせた事業展開を行った。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

(3) 市費の縮減(節減努力・収支改善に向けた取組)

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 館内照明設備のLED化や関西電力節電養成への対応など省エネルギーの推進に努め、光熱水費の縮減を図った。 ロビーを活用した子育て支援情報の提供など、施設機能を活かしながら、職員がコーディネート等を行い、施設・事業運営の一体化や効率化を図った。 設備維持管理業務について、施設運営と保守業務の専門性を持つ事業体構成員の強みを活かして、効果的で効率的な維持管理を行った。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 事業体構成員による専門的な知見を施設の管理運営に生かしており、緊急度・重要度の高い維持補修を効果的・効率的に実施している。 利用者サービスの向上に努めつつ、限られた予算の範囲内で多様な事業が実施できるよう経費削減に努め、経費を抑えながら効用を最大化する施設・事業運営を行った。

5 利用者ニーズ・満足度等

【令和4年度実績】

受講者満足度 (1) 96.3% (男女共同参画セミナー) (2) 96.8% (子育て支援セミナー)

(参考値：10段階評価) 受講者満足度 (1) : 84.7% (男女共同参画セミナー) (2) 88.8% (子育て支援セミナー)

【参考：令和3年度実績】

受講者満足度 (1) 96.9% (男女共同参画セミナー) (2) 99.1% (子育て支援セミナー)

6 外部専門家意見

・昨年度の外部専門家の意見を迅速に事業に反映し、より良い施設運営に努めている点については十分に評価できる。

・大阪市24区それぞれに特色・事情があり、防災でもビル街・住宅街といった地域性もあることから、同じテーマでも地域性に応じた内容とする等、引き続き創意工夫していただきたい。

・令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことに伴い、今後も継続した事業に取組むとともに、今期の指定管理期間での提案以上の内容となることを期待する。

・ファミリー・サポート・センター事業について、提供会員の高齢化が進んできている状況にあることから、提供会員と依頼会員の需要と供給のバランスについて対応策を検討するとともに、依頼会員のニーズに応えることができるよう、受講内容に反映していただきたい。

・子育て相談について、保護者や児童から多く相談が寄せられている現状から、子育て層や児童が安心して利用できる居場所づくり(=施設運営)を期待する。

・パパを限定にしたセミナーやふたご・みつごをテーマにした講座など、事業に工夫が見られる点については評価できる。さらに、他市町村の情報収集に努めるとともに、積極的な事業への反映を期待する。

令和4年度 指定管理者年度評価シート

7 最終評価

評価項目	評価	所見							
成果指標の達成	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講座受講者の満足度は、昨年度に引き続き、目標値を上回っている。 ・ 引き続き、利用者や受講者の具体的意見を踏まえた改善に努めていただくとともに、提案時の目標を達成できるよう、課題分析し、利用促進に努めていただきたい。 							
管理運営の履行状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>施設の設置目的の達成及びサービスの向上</td> <td rowspan="5" style="vertical-align: middle;">A</td> <td rowspan="5"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年度の外部専門家の意見を迅速に施設運営や事業に反映するとともに、これまでと同様、男女共同参画拠点施設、子育て支援拠点施設、都市型センターという施設特性を活かした多様な事業展開を行っている。 ・ ファミリー・サポート支援事業については、依頼会員のニーズに応えるため、養成講座内容に反映するとともに、提供会員の高齢化に対する対策についても検討してもらいたい。 ・ 担当区毎の地域性や特色等の把握に努め、地域の実情に寄り添った事業を実施していただきたい。 ・ 他のクレオ大阪各館と連携し、各館で事業のすみわけを行うなど、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。 </td> </tr> <tr> <td>施設の管理運営</td> </tr> <tr> <td>事業計画の実施状況</td> </tr> <tr> <td>施設の有効利用</td> </tr> <tr> <td>社会的責任・市の施策との整合性</td> </tr> </table>	施設の設置目的の達成及びサービスの向上	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年度の外部専門家の意見を迅速に施設運営や事業に反映するとともに、これまでと同様、男女共同参画拠点施設、子育て支援拠点施設、都市型センターという施設特性を活かした多様な事業展開を行っている。 ・ ファミリー・サポート支援事業については、依頼会員のニーズに応えるため、養成講座内容に反映するとともに、提供会員の高齢化に対する対策についても検討してもらいたい。 ・ 担当区毎の地域性や特色等の把握に努め、地域の実情に寄り添った事業を実施していただきたい。 ・ 他のクレオ大阪各館と連携し、各館で事業のすみわけを行うなど、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。 	施設の管理運営	事業計画の実施状況	施設の有効利用	社会的責任・市の施策との整合性		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	A			<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年度の外部専門家の意見を迅速に施設運営や事業に反映するとともに、これまでと同様、男女共同参画拠点施設、子育て支援拠点施設、都市型センターという施設特性を活かした多様な事業展開を行っている。 ・ ファミリー・サポート支援事業については、依頼会員のニーズに応えるため、養成講座内容に反映するとともに、提供会員の高齢化に対する対策についても検討してもらいたい。 ・ 担当区毎の地域性や特色等の把握に努め、地域の実情に寄り添った事業を実施していただきたい。 ・ 他のクレオ大阪各館と連携し、各館で事業のすみわけを行うなど、幅広い分野をカバーして男女共同参画施策を展開していただきたい。 					
施設の管理運営									
事業計画の実施状況									
施設の有効利用									
社会的責任・市の施策との整合性									
市費の縮減（節減努力・収支改善に向けた取組）	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者サービスの向上に努めつつ、限られた予算の範囲内で多様な事業が実施できるよう、共用部におけるLED照明を導入し、将来的な管理経費の削減を見据えた取組を行った。 ・ 物価高騰が続いているものの、今後も引き続き節減に努めていただきたい。 							
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響がある中、令和3年3月に策定した「第3次大阪市男女きらめき計画」の趣旨・目的を踏まえた適切な管理運営を行っている」と評価できる。 ・ 成果指標の達成、管理運営の履行状況については、一般的に高く評価している。一方で、施設利用の状況（情報・図書コーナーの利用者数）については、提案時の目標を達成できるよう、引き続き課題分析し、利用促進に努めていただきたい。 ・ 引き続き、男女共同参画拠点施設、子育て支援拠点施設、都市型センターという3つの機能を積極的に生かした事業展開に期待する。 							